大阪府感染症発生動向調査週報 （速報）

2021年 第8週（2月22日～2月28日）

今週のコメント

～新しい生活様式の実践～　手洗い、マスク着用、身体的距離の確保、3密の回避が重要

定点把握感染症

「RSウイルス感染症　増加続く」

第8週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は 978例であり、前週比 1.3%減であった。前年同週比では47.7%減（2020年 第８週 1,869例）であった。

定点あたり報告数の第１位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎、突発性発しん、咽頭結膜熱の順で、定点あたり報告数はそれぞれ3.07、0.76、0.54、0.28、0.13であった。

感染性胃腸炎は前週比 4%減の 602例で、中河内4.80、泉州4.05、大阪市南部4.00、南河内3.88、北河内3.38である。

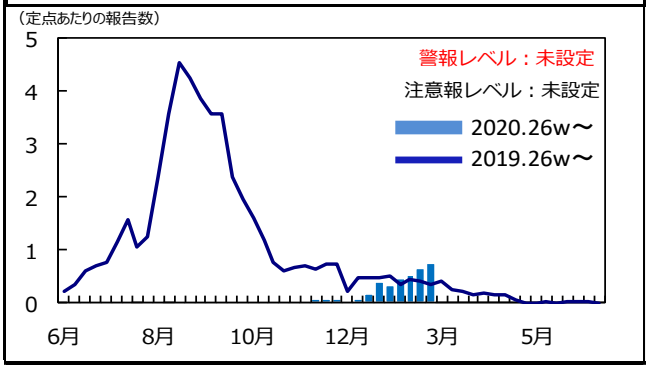
RSウイルス感染症は前週比 14%増の 148例で、大阪市北部4.71、大阪市東部2.73、泉州0.40である。

Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎は前週比 3%減の 105例で、中河内0.95、大阪市南部0.94、泉州0.85であった。

咽頭結膜熱は前週比 4%減の 25例で、大阪市北部0.36、南河内0.25、堺市0.16であった。

インフルエンザは6例で、定点あたり報告数は0.02であり、昨年同週（2020年 第8週 3,249例）に比して著減した状態が続いている。

ＲＳウイルス感染症



感染性胃腸炎

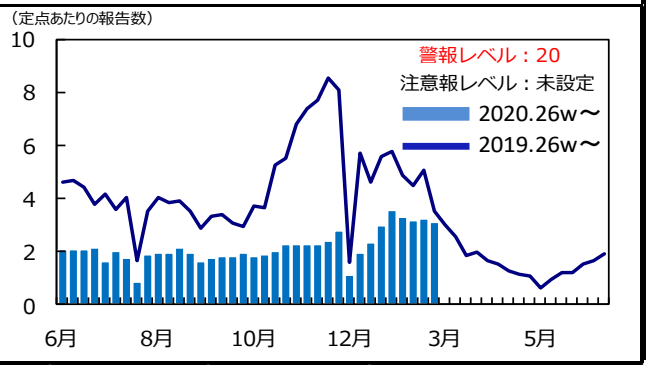


表１．大阪府小児科･眼科定点把握感染症の動向（2021年 第8週2月22日～2月28日）

第8週の順位	第7週の順位	感染症	2021年第8週の定点あたり報告数	前週比増減	2020年第8週の定点あたり報告数	2021年第8週の年齢別患者発生数最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	3.07	4%減	5.05	1歳_15%
2	2	RSウイルス感染症	0.76	14%増	0.40	1歳_33%
3	3	Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.54	3%減	2.73	4歳_15%
4	4	突発性発しん	0.28	14%減	0.28	1歳_46%
5	5	咽頭結膜熱	0.13	4%減	0.35	1歳_44%
参考		インフルエンザ（インフルエンザ定点報告疾患）	0.02	増減なし	10.98	4歳_33%

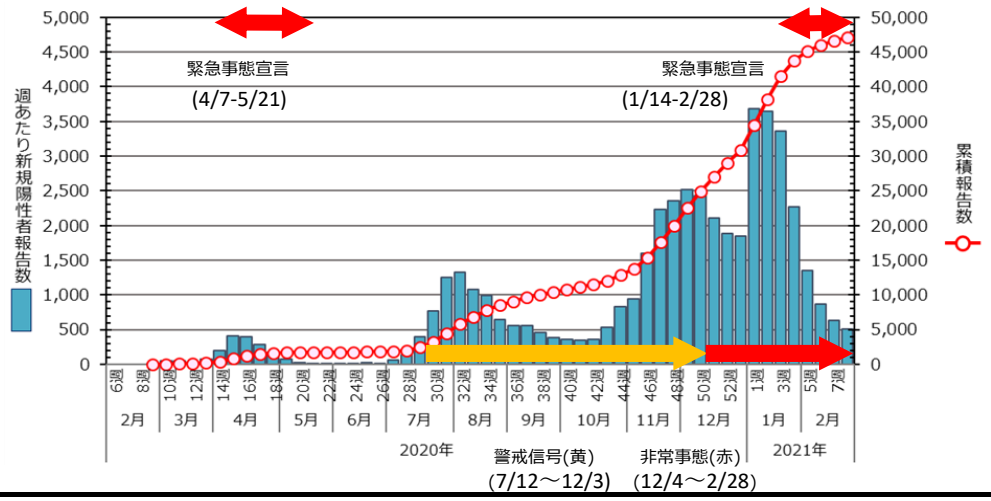
突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。2020年第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

第8週のコメント

～新型コロナウイルス感染症～　基本的な予防（マスク着用、身体的距離の確保、手洗い、3密の回避）の徹底を

全数把握感染症

新型コロナウイルス感染症



新型コロナウイルス感染症（COVID-19)は、2019年12月、中華人民共和国湖北省武漢市において確認された。世界保健機関(WHO)は、2020年1月30日に「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」、3月11日に「世界的大流行（パンデミック）」を宣言した。日本では、2021年2月13日より、感染症法の改正に伴い、指定感染症より新型インフルエンザ等感染症になった。

2021年1月14日から2月28日まで、大阪府に対し、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき緊急事態宣言が発出されている。2020年11月以降、報告数、および、重症病床使用率が増加し、12月4日、非常事態（赤色）が点灯したが、報告数および重症病床使用率の減少に伴い、2021年3月1日より緊急事態宣言の解除、大阪府は警戒信号（黄色）となる予定である。

主な感染経路は飛沫・接触感染である。臨床的な特徴として、潜伏期間は1～14日（通常 5～6日）であり、その後、発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等の感冒様症状が1週間前後持続することが多い。一部のものは、呼吸困難等の症状が現れ、肺炎を呈する。発病者の多くは軽症であるが、高齢者や基礎疾患等を有する者は重症化する可能性がある。

感染拡大を防ぐには、マスク着用、身体的距離の確保、手洗い、3密(密閉、密集、密接)の回避など「新しい生活様式」の実践、感染者の早期探知、隔離、接触者調査が重要である。

新型コロナウイルスに関するQ&A(厚生労働省)　　感染症疫学センターはこちらへ(外部リンク)

表２．大阪府全数報告数（ 2021年 第8週2月22日～2月28日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
(報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ＞【週報】発生動向調査＞ 全数報告　をご覧ください。)

	疾患名 （ ）内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
４類感染症	**Ａ型肝炎**	**1**								1	1
５類感染症	**カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症**	**1**		1							18
	クロイツフェルト・ヤコブ病	**1**					1				3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	**1**	1								5
	侵襲性肺炎球菌感染症	**1**		1							9
	梅毒	**5**	1							4	100
新型インフルエンザ等感染症	**新型コロナウイルス感染症**	**506**	2020年1月以降 累計 47,123								
結核 (2020年12月分)	**結核　新登録患者数：114名** （府内累積報告数　1,416名、内　肺・喀痰塗抹陽性　543名）									（内　肺・喀痰塗抹陽性　39名）	

（2021年3月2日　集計分）

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。
詳細はリンク先の『11月1日まで』と『11月2日以降』をご覧ください。